

第 20 期 第 6 回練馬区男女共同参画推進懇談会 会議録（要録）

- 1 日時 令和 3 年 11 月 16 日（火）午後 6 時 30 分～午後 7 時 15 分
- 2 場所 練馬区立男女共同参画センター
- 3 出席者 片居木委員、大橋委員、東委員、立川委員、渡邊委員、野田委員、大江委員、清水委員、楠井委員、秋元委員、伊藤委員、玉井委員、西委員、横澤委員、吉田委員、木村委員、佐古田委員  
事務局（人権・男女共同参画課）
- 4 傍聴者 0 名
- 5 議題
  - (1) 令和 2 年度実施状況に関するご意見について
  - (2) 懇談会委員の活動紹介
- 6 議事内容

次第に基づき審議を行った。

  - (1) 令和 2 年度実施状況に関するご意見について  
質問および意見がある場合、12 月 17 日までに事務局へ資料 3「意見照会シート」を提出することとした。  
（意見概要）  
提出された意見の概要は、別紙「第 6 回委員意見」のとおり。
  - (2) 懇談会委員の活動紹介  
資料を基に活動内容を紹介し、各委員から感想の発表があった。

【作成日】令和 3 年 12 月 21 日

【作成】総務部人権・男女共同参画課  
男女共同参画担当係

## 別紙「第6回委員意見」

### 「目標 人権の尊重と男女平等意識の形成」について

#### <施策1> 人権尊重と男女平等の推進

最近、テレビ等で「多様な性」「LGBT」が取り上げられる。特に、オリンピック開催時期には話題となり、通常に議論する環境となっていることは素晴らしいことだ。

### 「目標 配偶者等暴力被害者への支援と性暴力やハラスメントの防止」について

#### <施策1> 配偶者等からの暴力の防止と被害者への支援

児童相談所の職員が数回訪問していても虐待に気づかなかった事例を改善するため、近所からの通報が相次いだ場合、子どもの一時保護を優先することで安全確保してほしい。コロナ禍の影響もあり、DVや暴力が多い傾向があることは残念である。ハラスメント等の心のケアが前に進まない。重点的に啓発する必要がある。

相談件数などの実態を把握できるが、その後の対応についても、継続している、解決したなどの報告を可能にしてほしい。解決できていない場合、どこに問題があるのか把握ができ、施策の検討ができると思う。

#### <施策2> 女性への暴力やハラスメントの防止

被害者への支援は一人ひとりに届くよう情報提供されているが、加害者へは不足している。

### 「目標 家庭・職場での男女共同参画とワーク・ライフ・バランスの推進」について

#### <施策1> 家庭生活における男女の協働

コロナ禍にて家庭にいる時間が増えたこともあり、家事の大切さに理解が得られることとなった。定着するよう、意識改善の必要性を感じる。

#### <施策2> ワーク・ライフ・バランスと職場における女性活躍の推進

#### <施策3> 女性の就労、再就職、能力開発への支援

コロナ禍による雇用の変化は、特に女性に大きく影響している。区内事業者が必要としている技能・人材と働く必要のある女性のマッチング機能を区が担うことは可能か。